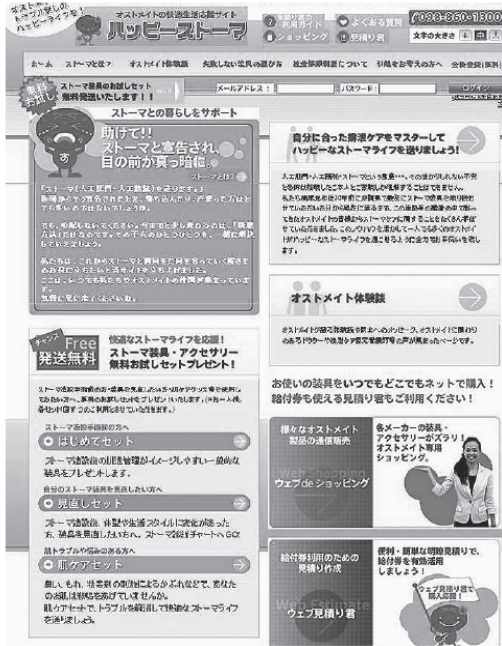


# オストメイト情報発信

## 琉球光和が支援サイト

医療機器販売の琉球光和（那覇市、秦一社長）は、人工肛門や人工膀胱を腹部に取



琉球光和が開設したオストメイト支援サイト「ハッピーストーマ」=3日

り付けた患者（オストメイト）の支援サイト「ハッピーストーマ」を運営している。

1人で悩むことが多いオストメイトに情報を提供するほか、情報交換や相談窓口にも活用し、きめ細かいサービスを目指す。

サイトは8月に開設。医療器具購入費の給付申請用見積書を独自に作成できるページを設けたほか、オストメイトの体験談や社会保障制度の紹介などもある。体形の変化に

合わせた装着器具の選び方も掲載した。

オストメイト用の医療器具販売に30年携わる同社ヘルスケア事業部の賀数玉枝部長が、患者や医療関係者の情報を利用してもらうと発案し

た。賀数部長は「サイトをきっかけにオストメイトの社会参加が広がってほしい。一般の方の理解を深める場にもしたい」と話した。サイトは <http://happystoma.com/>